



久留米高専ハカセ塾は、次世代科学技術を担う「傑出人財」(人財とは社会の財産となりうる人材)を発掘・育成します。

久留米高専ハカセ塾は、令和5年度久留米高専STEAM事業の採択課題として、福岡県・佐賀県の小学5年生から中学3年生を対象に、次世代科学技術を担う「傑出人財」(人財とは社会の財産となりうる人材)を発掘・育成します。高専が科学技術とものづくりに強く、数多くの実験試薬や機器類を扱うことができる点、機械・電気・制御・生化・材料の、幅広い技術分野を学ぶことができる点などの特徴を活かしたプログラムです。これらの多様な科目を受講し、興味のあるテーマを決めて調査・発表を行います。受講生同士だけでなく、高専在校生とも交流しながら、世界で活躍できる人材を世に送り出します。

■多様経験型プログラム

受講生それぞれの興味・関心、知識と視野を広げていけるよう、久留米高専教員による専門講座を、月1～2回のペースで実施しました。

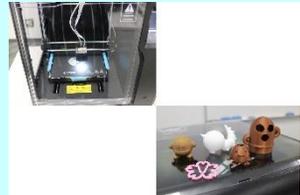
・生物応用化学科

本格的な機材や専用キットを用いて、「色と光の化学」と題して2つの実験を行いました。色と光の性質を学びながら、化学や生物学が、自分たちの安心安全な生活に活かされていることを実感しました。



・機械工学科

3次元CADを用いたデジタルものづくり体験をしました。3Dプリンターでオリジナルのモデルデータをプリントしました。



・電気電子工学科

電波の仕組みを学習し、手作りラジオの製作にチャレンジしました。



・制御情報工学科

ライトレース走行のためのロボットプログラミングを作成しました。基本構造を学習した後、ライトレースセンサを用いて自動走行プログラムを実装しました。



・材料システム工学科

鑄造体験をしました。鑄造の歴史や方法、用途などを学習し、鋳物作りを通して、ものづくりの大切さやおもしろさを理解しました。



■成果発表会及び修了式 12月

久留米高専ハカセ塾最終日に、これまでの機械・電気・制御・生化・材料の幅広い技術分野を学んだ講座の中で、自身が興味を持ち、発表したいテーマを選んで、資料にまとめて発表しました。同じテーマでもそれぞれの視点で調査し、探求した内容は、大変興味深い発表ばかりでした。修了式では、松村校長から受講生1人ひとりに修了証書が授与されました。



令和5年度 活動内容

回数	日時	内容	会場
第1回	9月16日（土） 13:30～16:00	開講式・特別講演 オリエンテーション	久留米高専
第2回	9月30日（土） 13:30～16:30	生物応用化学科 「色と光の化学」	久留米高専
第3回	10月14日（土） 13:30～16:30	電気電子工学科 「手作りラジオで電波を受信してみよう」	久留米高専
第4回	10月28日（土） 13:30～16:30	材料システム工学科 「金属を溶かして固める!!おもしろ『铸造』体験!!」	久留米高専
第5回	11月11日（土） 10:00～12:00 13:00～16:00	機械工学科 「3次元CADを用いたデジタルものづくりの体験」	久留米高専
第6回	11月18日（土） 13:30～16:30	制御情報工学科 「ライントレース走行のためのロボットプログラミング」	久留米高専
第7回	12月2日（土） 13:30～16:30	久留米高専ハカセ塾のふり返り～発表資料まとめ～	久留米高専
第8回	12月16日（土） 13:30～16:30	成果発表会・修了式	久留米高専



活動内容の詳細は下記HPでご覧いただけます。

久留米高専ハカセ塾HP <https://www.kurume-nct.ac.jp/RCTC/academic/hakasejuku.html>